

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	32120
政策名(章)	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます	評価担当部	土木部
基本施策名(節名)	第1節 骨格幹線道路網の整備	評価担当課	道路整備課
施策名	市内幹線道路の整備	課長名	小山 武彦

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

・広域的幹線道路を補完し、市内の拠点間等を有機的に結ぶ幹線道路のネットワークを構築する事により、交通渋滞の緩和や生活道路への通過交通の流入を抑制し、更に防災機能の拡充を図る。
 ・交通の結節点となる駅前広場の計画的な整備を推進する。
 ・バスなど路面公共交通機関の円滑な運行や自動車利用者の利便性の向上を図る。
 ・道路整備10カ年計画を策定し、計画的に整備を進めているところではあるが、計画に見合った財源の確保がなされていないため、整備が相当遅れているのが現状である。
 ・事業の実施には、工事費、用地費及び補償費等相当額を要するため、積極的に特定財源の導入を図っている。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		812,819	平成14年度(決算)は、土地開発公社が先行取得した道路用地を市が買戻した金額を一括計上しているが、平成17年度(決算)は買戻し金額を除いて計算したため。
人件費		64,400	
市民一人あたりの事業費	8,327	1,315	
合計	5,129,306	877,219	

* 人件費は、一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

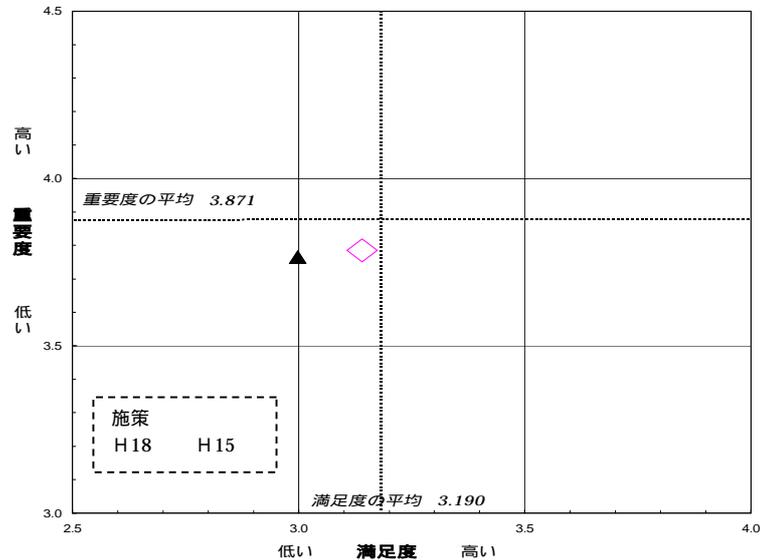
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	都市計画道路に係る用地購入事業の実施計画に対する達成率	実施用地取得面積 / 目標用地取得面積	116.4%	H17
指標2	都市計画道路に係る整備事業の実施計画に対する達成率	実施工事整備延長 / 目標工事整備延長	79.8%	H17
指標3				
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	2,602.1	19	目標用地取得面積 13,314.79㎡	21	目標用地取得面積 7,774.75㎡	平成17年度は中期実施計画を根拠とし、平成19年度及び21年度は後期実施計画を根拠とする
達成率	3,029.8					
指標2	347.0	19	目標工事整備延長 5,605m	21	目標工事整備延長 990m	平成17年度は中期実施計画を根拠とし、平成19年度及び21年度は後期実施計画を根拠とする
達成率	277.0					
指標3						
達成率	#DIV/0!					
指標4						
達成率	#DIV/0!					
指標5						
達成率	#DIV/0!					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.140で51施策の中で30番目。
 重要度は3.785で28番目である。
 改善要望度は - 0.0255で26番目である。
 年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、30歳代でもっとも低くなっている。
 重要度は70歳以上でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位が大幅に上がり、重要度も上がっている。
 満足度の順位では、40歳代以上の年代で前回調査より大幅に上がっている。
 重要度の順位では、20、60歳代で大幅に上がり、30歳代で下がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	1次評価
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者及び車両等の安全が確保され、生活道路への通過車両の進入抑制が図られた。 車道幅員等の確保により交通の流れがスムーズになった。 駅周辺の交通混雑の要因である違法駐車や放置自転車等が減少し、また、地域の活性化が図られた。 	B
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	(4) 2 1	<ul style="list-style-type: none"> 費用対便益には、走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少及び維持管理削減便益等があり、交通渋滞の解消による走行時間の短縮、走行経費の削減が図られた。また、歩道の設置に伴い歩行者の安全確保が図られることにより交通事故の減少にもつながっている。更に再生材料(砕石等)の使用によるコストの削減に努めている。 道路幅員の拡幅によりライフラインの確保や防災機能の拡充が図られた。 	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 市内幹線道路の整備は、今後予測される日常生活圏の拡大や産業経済活動を支え、生活道路への通過交通の流入抑制や災害時の避難路及び物資輸送などライフラインの確保等、快適で安全な生活環境と円滑な交通を図るため、早期整備が求められている事業である。 交通の結節点となる駅前広場の整備により、交通利便性の向上や地域の活性化が図られる。 	
合計		7	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	<ul style="list-style-type: none"> 整備財源の確保を必要とする 県や近隣市町村との整備時期等の連携を図る必要がある 地域住民の理解や協力を得る必要がある
解決策	<ul style="list-style-type: none"> 特定財源の確保に努める 情報交換を頻繁に行い、県や近隣市町村との綿密な連絡調整を図る 広報等を活用し、地域住民への周知を進める

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

事業の結果だけでなく、成果がわかりやすい指標の設定を検討すべきである。	2次評価
	B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

満足度・重要度を上げるために、原因分析を行った上で、市民生活に密接に関わる、わかりやすい指標を設定すること。	3次評価
本施策については、節レベルで市民にわかりやすい指標設定を行い、指標の共有化を図ること。	B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

市内幹線道路の整備

コード

32120

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
氷川小山線用地購入事業	道路整備課	1	1.00	271,674			0		0
橋本上溝線用地購入事業	道路整備課	2	0.00	13,142			0		0
古淵麻溝台線用地購入事業	道路整備課	3	1.00	167,910			0		0
古淵麻溝台線道路改良事業	道路整備課	3'	0.50	21,115			0		0
相模大野線用地購入事業 (債務保証含む)	道路整備課	4	1.00	495,317	3	0.20	1,610	82,031	83,641
相模大野線道路改良工事	道路整備課	4'	0.50	34,442	3'	0.20	1,610	23,691	25,301
淵野辺駅上矢部線道路用 地購入事業	道路整備課	5	0.00	44,193			0		0
淵野辺駅上矢部線道路改 良事業	道路整備課	5'	1.00	21,139			0		0
上溝駅前広場用地購入事 業	道路整備課		1.00	1,279,418			0		0
上溝駅前広場整備事業(継 続費)	道路整備課		1.00	686,388			0		0
淵野辺駅北口駅前広場用 地購入事業	道路整備課		1.00	116,702			0		0
淵野辺駅北口駅前広場整 備事業	道路整備課		0.75	122,571			0		0
嶽之内当麻線整備事業	道路整備課		0.90	254,846			0		0
橋本新町通り線用地購入事 業	道路整備課		1.00	1,385,283			0		0
橋本新町通り線道路改良事 業	道路整備課		0.50	33,364			0		0
淵野辺山王線用地購入事 業	道路整備課						0		0
橋本北口線用地購入事業	道路整備課				4	2.00	16,100	76,988	93,088
下九沢淵野辺線道路改良 事業	道路整備課				7'	0.20	1,610	13,578	15,188
下九沢淵野辺線用地購入 事業	道路整備課				7	0.40	3,220	21,087	24,307
相原大沢線用地購入事業	道路整備課				2	0.10	805	1,504	2,309
町田南大野線道路改良事 業	道路整備課				5	0.80	6,440	36,532	42,972
都市計画道路用地維持管 理費	道路整備課		0.20	6,583	9	0.10	805	2,384	3,189
都市計画道路等調査測量 設計委託	道路整備課		5.00	119,408	8	3.00	24,150	93,012	117,162
道路交通量調査	土木計画課		0.03	9,708			0		0
道路整備10ヵ年計画策定 事業	土木計画課		2.00	17,239			0		0
都市計画道路用地購入事 業(市内一円)	道路整備課		1.00	17,518			0		0
都市計画道路改良事業(市 内一円)	道路整備課		0.30	7,303			0		0
南橋本駅前広場整備事業	道路整備課		0.30	4,043			0		0
相原宮下線用地購入事業 (債務保証)	道路整備課				1	0.50	4,025	430,024	434,049
淵野辺駅上矢部線用地購 入事業(債務保証)	道路整備課				6	0.50	4,025	31,988	36,013
計			19.98	5,129,306		8.00	64,400	812,819	877,219
合計			19.98	5,129,306		8.00	64,400	812,819	877,219

